

地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会（第26期・第1回）
議事要旨

開催日時：令和5年12月28日（木）10:00～11:45

開催場所：オンライン会議（ZOOM）

出席者： 沖大幹、小口高、佐竹健治、矢野桂司、飯島慈裕、伊藤香織、植松光夫、臼田裕一郎、奥村晃史、片岡香子、川東正幸、久保純子、齊藤宏明、齋藤文紀、鈴木康弘、張勁、長谷部徳子、見延庄士郎、谷田貝亜紀代、山田育穂、山野博哉、山本佳世子、由井義通、若林芳樹

欠席者： 石川徹、井田仁康、小野裕一、谷口真人、平田直

配布資料：

資料1：地球・人間圏分科会分科会設置提案書

資料2：社会水文学小委員会設置提案書

資料3：地球惑星科学委員会 地球・人間圏分科会 社会水文学小委員会の再設置についての提案

資料4：社会水文学小委員会委員候補

資料5：地球惑星科学委員会地球・人間圏分科会（第25期・第9回）議事要旨

資料6：第24期・第25期の主な活動

議事

（1）第26期役員の決定について

審議の結果、以下の通り役員を決定した。

委員長：小口高、副委員長：長谷部徳子、幹事：伊藤香織、由井義通

（2）議事要旨の提出に関する委員長一任について

議事要旨の提出を委員長に一任することが承認された。

（3）分科会委員間のメールアドレス共有について

分科会委員間でメールアドレスを共有することが承認された。

（4）社会水文学小委員会の設置について（資料2、3、4）

資料2、3、4に基づいて、前期に引き続いて地球・人間圏分科会の下に社会水文学小委員会を設置することが提案され、承認された。

(5) 今期の活動方針について(資料 1、5、6)

資料5に基づいて、第25期からの申し送り事項を確認した。

資料1に基づいて、第26期の活動として、前期までの活動を引き継ぎつつ、より多様な分野の知見に基づく俯瞰的な議論を目指すことが確認された。このことを念頭に、適切な追加委員候補者があれば委員長宛に知らせることとなった。

資料6に基づいて、第24期・第25期のシンポジウム、意思の表出、出版等について概観した。第26期の活動方針として、期間中に3回程度のシンポジウム開催を目指すこと、シンポジウム等に基づき意思表出を目指すこととなった。併せて、委員から複数のテーマ案が挙げられた。

分科会開催時には、2人程度の委員または参考人等からの15分程度の話題提供を求めることとなった。

(6) その他

研究分野や日本学術会議での活動などに関して各委員から自己紹介があった。

以上